

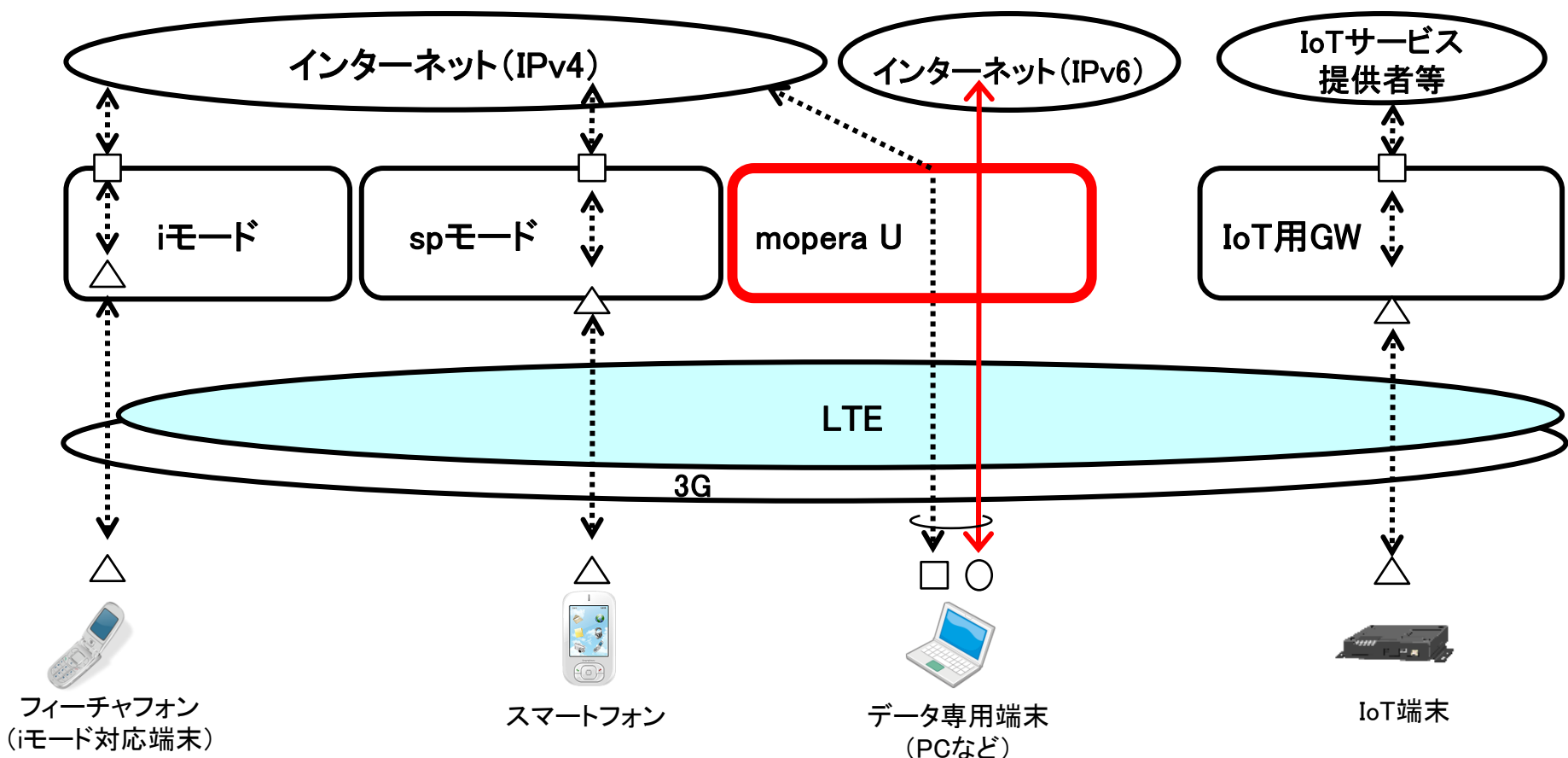
第29回 IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会

# NTTドコモにおけるIPv6対応の取り組み

2015年9月28日  
株式会社NTTドコモ

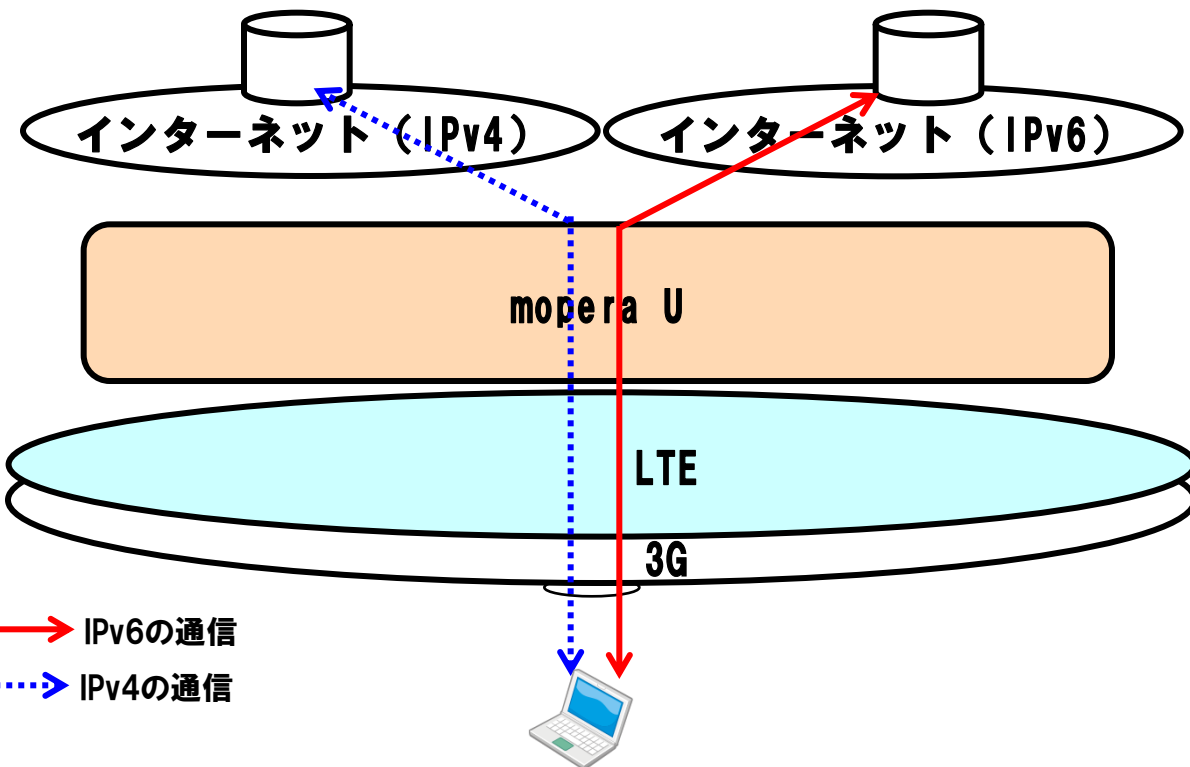
	<b>対象端末 (3G)</b>	<b>iモード対応端末</b>
	<b>提供サービス</b>	<b>インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、コンテンツ決裁、海外ローミング、など</b>
	<b>対象端末 (3G/LTE)</b>	<b>スマートフォン</b>
	<b>提供サービス</b>	<b>インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、コンテンツ決裁、海外ローミング、など</b>
	<b>対象端末 (3G/LTE)</b>	<b>データ通信専用端末、スマートフォン (固定ブロードバンド、無線LAN経由のPCなど)</b>
	<b>提供サービス</b>	<b>インターネットサービス、メールサービス、セキュリティサービス、海外ローミング、など</b>

- mopera UでIPv6インターネットに対応。



○ IPv6グローバルアドレス   □ IPv4グローバルアドレス   △ IPv4プライベートアドレス   ⇔ IPv6の通信   ⇔ IPv4の通信

## ■ IPv6インターネット接続サービスを提供中(追加料金なし)



### 《IPv6サービスのご利用条件》

- LTEのご契約かつmopera Uのご契約
- 以下の端末のご利用(ドコモ端末の場合)  
L-02C/F-06C/L-03D/  
L-03F/HW-01F(\*)/HW-02G(\*)  
\*:WiFiルーター

### 《以下の場合にはIPv6サービスをご利用いただけません》

- 公衆無線LAN経由、固定網(ADSL、Bフレッツ/フレッツ光ネクスト等)経由のアクセス
- 海外でのご利用

- IPv6/IPv4両方のアドレスを払い出し
- 3GエリアでもIPv6が利用可能

- インターネットの持続的発展に寄与するため、ドコモにおけるIPv6対応拡大に取り組む
- IPv6対応の通信モジュール端末を2016年に発売予定
- spモードインターネット接続サービスのIPv6対応を2年後を目途に実施

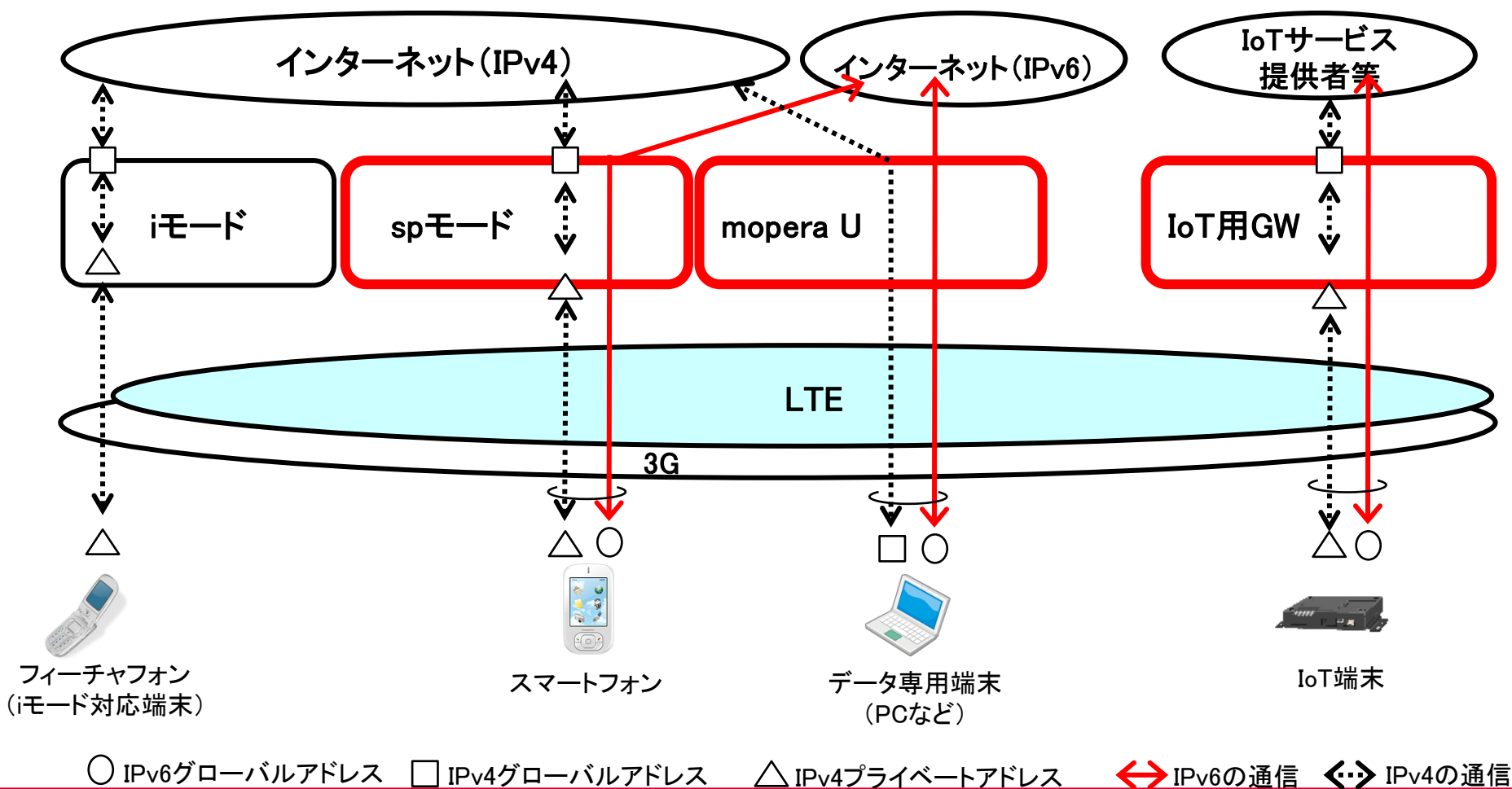
## 主な課題

- セキュリティサービスのIPv6対応
- IPv6提供条件の検討
- 円滑かつ安全にIPv6を運用するためのIPv6導入方法やネットワーク工事方法

## 対応方針

- 端末のIPv6対応：
  - 2015年度発売の全スマホ/タブレットからWi-Fi利用時のIPv6対応済
  - 2016年に発売予定のLTE対応通信モジュール端末からIPv6に対応
  - spモードへの端末対応は2年後を目指して開発に着手
- ネットワーク設備のIPv6対応：
  - spモードへのネットワーク設備対応は2年後を目指して開発に着手
  - IoTサービス提供者の要望に応じてIoT GWを開発

- spモード、mopera U、IoT用GWでIPv6インターネットに対応。



## (これまでの取り組み)

- mopera UでIPv6対応のサービスを提供中
  - モバイルでのIPv6接続環境を実現。データ通信端末は対応機種を拡大。
  - 2015年度発売以降のスマートフォン、タブレットにて、WiFi利用時のIPv6に対応済み。

## (これからの取り組み)

- インターネットの持続的発展に寄与するため、IPv6対応拡大に取り組む
  - IPv6対応の通信モジュール端末を2016年に発売。
  - spモードインターネット接続サービスのIPv6対応を2年後を目途に実施。